



五坪(六・五平方メートル)あまりの平地があり

その中央に置二枚ばかりの盛土があつて草が生い茂つていました

掘ってみよう

出てきたのは高さ約九センチ四メートル四面の石棺でした

石ぶたを開けるとよいが
セーの
なにが
出るかな
なにが
出るかな

中には地蔵尊が一体

おや石ぶたの裏に何やら刻んである

なに

???
なんのこつやら

中にあるのはお地蔵さまだけじゃが

一同は不思議なことに驚きながらもお告げのとおりであつたので

そしてその日を御縁日と定め今でも八月二十四日には村一同が仕事を休み小糸の地蔵尊に参詣することになつて

すぐに地蔵尊を陸地に移し庵におまつりしました